

函館北ロータリークラブ会報

2015~16年度 国際ロータリー テーマ

Be a Gift to the World

2015~16年度 国際ロータリー会長

K.R.“ラビ”ラビンドラン



世界へのプレゼントになろう

渡部二康 会長 テーマ “仲間を増やそう”

★会長 渡部二康 ★幹事 成田 豊

《第2523回例会》第44号 6月8日(水)

本日のプログラム

卓話「函館市のインバウンドの現況」

函館市観光部国際観光課 次長 柳谷 瑞恵 氏

2015~2016 <第2522回例会>

第43号 6月1日の記録

◎司 会 渡部 二康 会長
◎斉 唱 君が代、奉仕の理想、四つのテスト

◎ビジター 函館五稜郭R.C. 上加 淳悦 君
七飯R.C. 佐藤 幸雄 君

★誕生祝 松橋会員 (21日)、村井会員 (25日)

★結婚祝 中川(洲)会員 (1日)
南木会員 (7日)、村井会員 (9日)
西尾会員 (25日)

◎会長報告 渡部 二康 会長
○特にありません。

◎委員会報告

○ロータリーの友委員会 中野 亮 委員長
横書きP7から「名前が縁で…」という企画で、同じ名称をクラブ名に持つクラブの交流がのっています。「北」のつくクラブは全国にいくつあるのでしょうか？

◎幹事報告 成田 豊 幹事

- 当クラブの6月22日(水)の例会は日時を変更して6月26日(日)移動例会として開催いたします。
- 他クラブ情報、函館亀田RC 6月13日(月)自主休会、20日(月)夜間例会に変更です。
- 例会終了後に理事会を開催致します。

◎親睦活動委員会 弗田 和則 委員長

ニコニコBOX投入報告

松見ガバナー補佐

……ガバナー補佐としての訪問です。よろしくお願ひ致します。

弗田会員……今日から株式会社になりました。

成田幹事・森会員・西尾会員・増田会員

吉田会員・小笠原会員・山下会員・深瀬会員

……月始めです。

松橋会員……誕生祝ありがとうございます。

◎クラブアッセンブリー 松見修二ガバナー補佐を迎えて

2016年規定審議会報告

友6月号に本年4月10日~14日、3年に1回開催の規定審議会レポートが掲載されています。2510地区から丸山PGが出席して181項目の審議が行われ、改訂となる4項目について掲載されています。

(友を再読願います)

- 会員資格条件、● 例会開催日の柔軟性 (定例会は月2回とする件)、● 人頭分担金増額、● クラブの理事会・委員会構成。

人頭分担金の増額は重要事項と思われるので、その詳細を掲載します。

● 人頭分担金

各クラブは、そのクラブの会員のおのおのにつき、次のようにR Iに人頭分担金を支払うものとする。2013-14年度には半年ごとに米貨26ドル50セント、2014-15年度には半年ごとに米貨27ドル、2015-16年度には半年ごとに米貨27ドル50セント、2016-17年度以降には半年ごとに米貨28ドル50セント。人頭分担金は、規定審議会によって改正されるまで変更されないものとする。

(本文終わり)

○ 趣旨および影響

本制定案は、「ロータリーとは何ですか」という問いに対する答えを、老若男女、誰もが知っているようにするため、ロータリーの国際的推進と世界的認知を可能とするかなりの資金を求めるものである。

ロータリーは、世界中の職業人男女から成る団体である。そのようなすべての団体と同様、ロータリーは自己宣伝に大きく投資しなければならない。

多国籍企業のほとんどは、収入の大きな部分をマーケティング予算に充てているが、ロータリーが昨年度この分野に充てた額は、予算のごく一部にすぎない。

ロータリーは、ビジネスマンとビジネスウーマンによって構成されている団体である。敏鋭なビジネ

スパークソンから成る団体が、その「製品」を推進するために年額2ドルの投資を惜しむべきではない。いつまでも、ロータリーの推進をただ唱えているわけにはいかない。確かに公共イメージと「製品」のマーケティングに資金を使っているが、必要とされている額と比較すると、スズメの涙に過ぎない。

飛行機で旅行すると、座席のポケットに「17セントあれば一人の子どもにポリオの予防接種ができる」と書かれたユニセフの小さな封筒が入っているのを目にすることがある(ロータリーのことは触れていない)。

毎日世界で、何千人もの人たちが飛行機で旅行しており、機内雑誌も同じ数の人の目に触れている。そればかりか、乗客のほとんどはこれらの機内雑誌を隅々まで読んでいる。広告は無料ではできない。私たちが公共認知を望むなら、広告、国際的ドキュメンタリー、全国または国際的なコマーシャルというかたちで、代償を払わなければならない。

私たちはビジネスのプロである。世界であこがれの的となる企業のような考え方をすべきである。


○ 財務上の影響

本制定案が採択されれば、R Iの人頭分担金収入が増加すると思われる。2013年規定審議会で、2016-17年度の年間人頭分担金を56米ドルとすることが承認された。本制定案は、2016-17年度以降の人頭分担金を年額56米ドルから60米ドルに増額するものである。現在の会員数を前提とすると、これにより2016-17年度以降のR Iの収入が約480万ドル増加すると思われる。

規定審議案から転記

(会報担当者：藤田 正男 委員長)

やさしい気持ちは**森**から育ちます。
子供たちの未来のために**森**を守りましょう



函館北ロータリークラブ 環境保全と土に生きる会 森 秀樹

(広告掲載：森 秀樹 会員)

◎ 5月18日出席報告 (深瀬 晃一 委員長)

会員	22名	出席率対象会員	20名
		出席規定免除会員(a)	1名
		出席規定免除会員(b)	1名
当日出席	11名	当日欠席	9名
他クラブ出席	5名	出席合計	16名
出席率		80.00%	

次回のプログラム

平成28年6月15日(水)

理事・役員退任挨拶

テレフォンサービス(例会移動案内) 電話 26-3170番